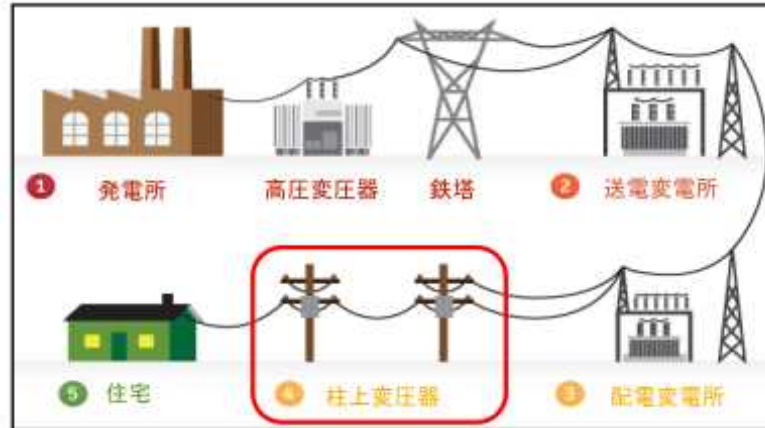


南部地域の送配電網におけるアモルファス高効率変圧器の導入

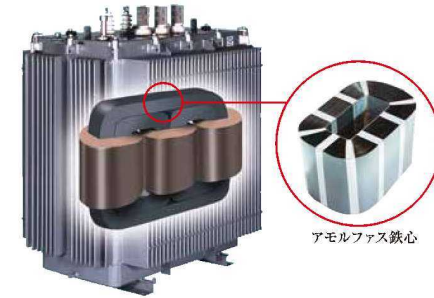
プロジェクト実施者: (日本側) 裕幸計装株式会社、(ベトナム側) EVN SPC (南部配電公社)

GHG排出削減プロジェクトの概要

ベトナム南部の送配電網(南部配電公社管轄地域)にアモルファス高効率変圧器を1,618台導入する。アモルファス高効率変圧器は、当該地域において一般的に使用されているシリコン型変圧器と比較し、無負荷損失が約6割低減するため、省エネルギーを図ることができる。その結果、GHG排出削減が実現する。



柱上変圧器が設備補助対象



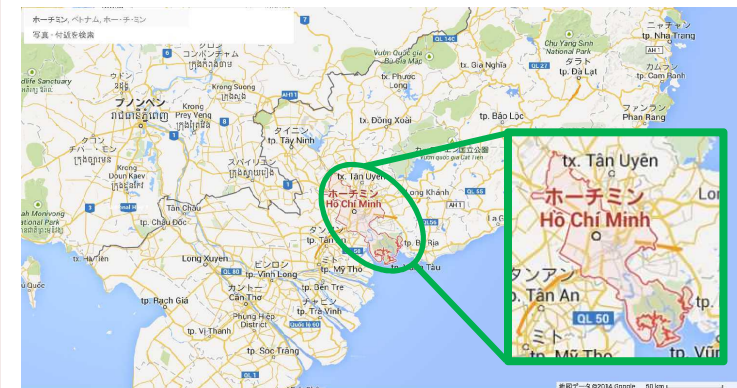
アモルファス高効率変圧器

想定GHG削減量

610tCO₂/年 (2020年までに3,050tCO₂)

- ← リファレンス排出量 (RE_y) - プロジェクト排出量 (PE_y) = 排出削減量 (ER_y)
- ← ・リファレンス排出量 (RE_y) : 1,005 tCO₂e/年
- ・プロジェクト排出量 (PE_y) : 395 tCO₂/年
- ・排出削減量 (ER_y) : 610 tCO₂/年

事業実施サイト



ベトナム南部(ホーチミン市近郊等、南部配電公社管轄地域)